

## 採点表（2次審査）

評価項目	評価	配点
1 本業務に関する理解度		
① 本業務の趣旨をしっかりと理解し、方針が本業務の目的に合致しているか	A B C D	8
② 医療及び設計に関する知識は十分備わっているか	A B C D	8
③ 提案内容が抽象的過ぎず、具体的に示されているか	A B C D	8
④ 提案内容に積極性が感じられるか	A B C D	8
		32
2 診療機能を維持しながら現地建て替えする際の問題点の着目と解決方針		
① 当院の敷地条件及び指定条件を把握しているか	A B C D	8
② 市や病院の考えに沿っていて、有益な着目点であるか	A B C D	8
③ 問題の解決方針から現地建て替えの設計能力を評価できるか	A B C D	8
④ 既設建物を利用しながらの建て替えが検討されているか	A B C D	8
		32
3 設計意図を発注者等に明確に伝える方法		
① シミュレーションの項目と手法	A B C D	8
② 発注者等に分かりやすい表現か	A B C D	8
③ 提案された手法に実績があり実現性があるか	A B C D	8
		24
4 患者（特に高齢者）及びスタッフに配慮と魅力がある病院		
① 病院の方針に合った提案か	A B C D	8
② 患者やスタッフ等への動線の配慮がされているか	A B C D	8
③ 提案内容に斬新なアイデアが盛り込まれているか	A B C D	8
		24
5 市と豊田地域医療センターへの意見収集、情報共有、調整の手法及び体制		
① 意見収集や情報共有の手法に工夫があるか	A B C D	8
② 建設が市、運営が法人という特殊性を理解している手法か	A B C D	8
		16
6 事業スケジュール		
① 全体的に実現性のあるスケジュールか	A B C D	6
② 各部門の配置計画について意見調整時間が十分とられているか	A B C D	6
		12
各委員合計		140
委員講評		
見積書評価点 提案最安値見積額/提案者見積額×15（小数点第3切り捨て）		15

評価基準

A：期待を大きく上回り、特に優れている B：期待を上回り優れている  
 C：標準的である（加点にはいたらない） D：劣っている

点数化の方法

評価 A：配点×1 B：配点×0.75 C：配点×0.5 D：配点×0.25

※端数処理は行わない。

2次ヒアリング点数＝各委員の平均点（小数点第3切り捨て）＋見積書評価点